



讃岐国府学習講座

～遺物から読み解く開法寺跡～

- 趣旨** 坂出市を代表する遺跡である讃岐国府跡を地元でPRし、遺跡に対する理解とその保存をねらいとしています。この講座では讃岐国府跡と関連の深い「開法寺跡」を取り上げ、通常では見ることのない遺物を実際に触れることで、古代讃岐を学べる講座です。
- 日時** 平成28年9月24日（土） 午前9時～正午
- 会場** 坂出市塩業資料館
- 参加者** 10名（申込先着順）
- 参加費** 無料
- 概要** 讃岐国府跡に隣接する「開法寺跡」は菅原道真の漢詩集に登場する古代寺院の遺跡です。また、開法寺は讃岐国府と近接した位置にあることから、その関係性が非常に注目され、讃岐国府を考えるうえで外せない遺跡です。現在、坂出市では開法寺跡から出土した多くの土器や瓦などの遺物を整理し、当時の開法寺の解明にむけて調査が進められています。今回の講座では考古学の専門家による開法寺調査の最新情報の説明や実際の遺物に触れながら、古代ロマンと考古学の世界を体験します。

9:00～9:30 遺物整理体験1（まずは独自で観察・分類に挑戦）

9:30～10:00 講演（瓦の製作技法、観察・分類方法などの解説）

10:10～10:50 遺物整理体験2（解説後、改めて観察・分類に再挑戦）

11:00～11:50 拓本体験

12:00 講座終了、解散

【担当課】

坂出市教育委員会文化振興課

担当者 宮畑

TEL 0877-44-5036（内線561）

FAX 0877-46-7140

